

人と犬との
関わり方

ヒトは犬のおかげで

人間になった



エヴァーグリーン・
ドッグ・フィールド
代表 森 一彦

以前に「ヒトは犬と共同生活をすることによって、害獣の襲来から身を守ることで、十分な睡眠時間を確保することができて、知能が増加したとさえ言われている」と述べたことがありましたが、裏付けるような動物学の新説が現れましたので紹介します。のちに犬となる狼とヒトとの関係が始まったのは1万5千年位前であると考えられています。



ジエフリー・M・マッソンは述べていますが、小生としては大いに賛意を示すものであります。マッソンはこう述べています「すなわち文明の急速な進歩は、私たちが狼に出会ったことに関係しているとは考えられないだろうか。ともに暮らす動物とであったことに。あたりまえのことのように思えるかもしれないが、よく考えてみると、これは非常に驚くべきことである。犬のようにふるまう動物はほかにいない。私は夜に見る夢ほどあざやかで、不可思議で、美しく、刺激的なものは現実の生活にはないと考えている。犬だけが例外だ。犬と暮らす人は、ある意味でいつも夢の中にいる。私たちが似ても似つかないこの生きものが、私たちのベッドで寝、朝になれば一緒に目覚め、午後には一緒に散歩する。愛情に満ちた瞳で、私たちを見つめてくれる。そんなことがどうしてありうるのだろうか？すごいことではないか。そのことは絶えず私たちに影響をあたえている。考えもつかなかったようなことを考えさせられる。同情、共感、仲間意識、友情、そして何よりも愛について考えさせられる。犬がいるから

「ヒトは犬のおかげで人間になった」とはどういう意味でしょうか。原始人が犬との協関係を通じてホモ・サピエンスに進化したということであり、狼(カニス・ルプス)も人間との協関係を通じて犬(カニス・ルプス・ファミリアス)になったということです。犬がヒトを人間にし、人間が狼を犬にした双方向の現象だったという説です。これは仮説であって証明されるものではないと

「ヒトは犬のおかげで人間になった」とはどういう意味でしょうか。原始人が犬との協関係を通じてホモ・サピエンスに進化したということであり、狼(カニス・ルプス)も人間との協関係を通じて犬(カニス・ルプス・ファミリアス)になったということです。犬がヒトを人間にし、人間が狼を犬にした双方向の現象だったという説です。これは仮説であって証明されるものではないと

こそ、人は新しく長い—そして不確実で、決して終わりに近づかない—道のりを歩きはじめた。ものを感ずる「すべての」生きものはみな同じである。認めて行こうと気づいたのである。仏教はそれを教えている。だが、この概念をもたらしたのは、キリストでもモセでもブツダでもない。人間をすっかり信頼して隣を歩き、何があるかと人を見すてない小さい生きものだ。その小さい生きもののおかげで、人は種の壁を越えて愛することを学んだ。その生きものだけがそれを教えてくれた。この地球に生きるすべての動物のなかで、種の異なる動物をずっと変わらずに愛してきたのがただ二つの動物だけ、犬と人間だけであることは偶然ではない。」

長文の引用になりましたが、私たちが完全な人間にしたのは犬だったのであり、狼がいなかったら、人間は現在のようないかなる人間にならなかったと作者は考えています。さらに進んで人が他者に共感し、自分を捨ててまで人を愛せるのは、もしかしたら長いあいだ犬と共生してきたおかげではないだろうか、とまで踏み込んでいます。

「読書日記」のようになりませんが、「ヒトはイヌのおかげで人間になった」は小生お勧めの一冊です。



遊ぶ 学ぶ かかり合う...Wan倶楽部
Evergreen Dog Field
ドッグラン・ドッグカフェ・飼い方相談
福島県郡山市熱海町高玉字坂山1-1 磐梯熱海ICから約6分
☎024-994-0811 | エヴァーグリーンドッグフィールド | 検索
福島県19郡保健第21号・訓練第5号(有)Evergreen Dog Field
登録年月日:19年4月6日 有効期限の末日:24年4月5日 動物取扱責任者 森一彦